

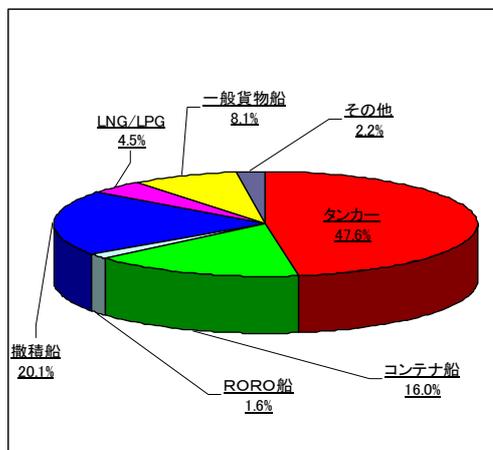
## マラッカ・シンガポール海峡における通航量

### 1-1 船種別通航量[隻数・重量トン数]

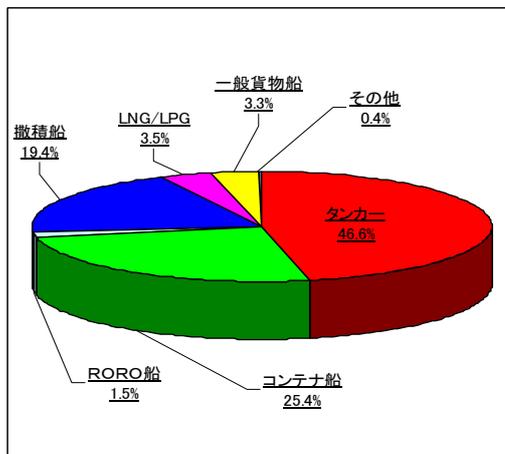
船種	隻数			重量トン数 (千M/T)		
	1994年	2004年	増減率	1994年	2004年	増減率
タンカー	18,185	22,995	1.26	1,192,339	1,857,067	1.56
コンテナ船	15,295	29,672	1.94	399,508	1,013,552	2.54
RORO船	3,041	4,454	1.46	40,468	59,771	1.48
撒積船	10,280	13,599	1.32	503,176	772,555	1.54
LNG/LPG	2,935	3,933	1.34	111,739	138,636	1.24
一般貨物船	23,080	14,064	0.61	202,527	133,560	0.66
その他	2,245	5,038	2.24	53,998	14,180	0.26
総計	75,061	93,755	1.25	2,503,755	3,989,321	1.59

## 1-2 船種別通航量[重量トン数]

① 1994年

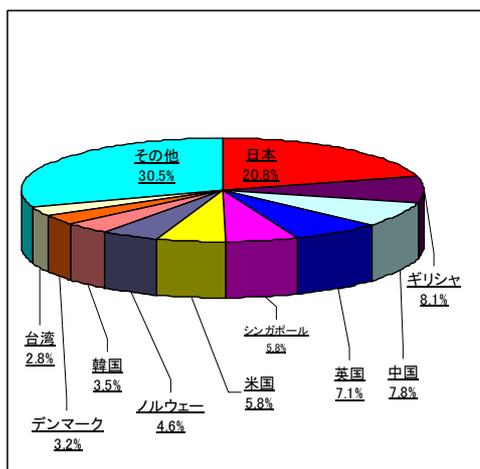


② 2004年

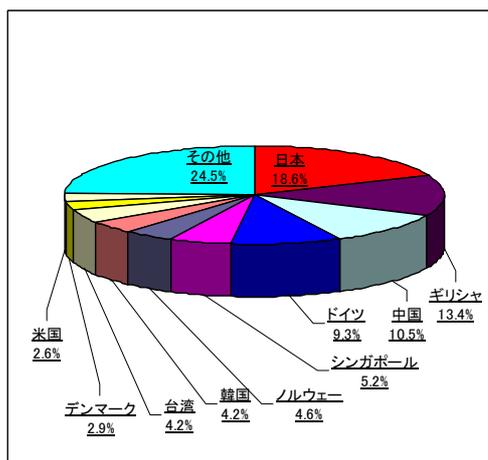


## 2 実質船主所在国別通航量[重量トン数]

① 1994年



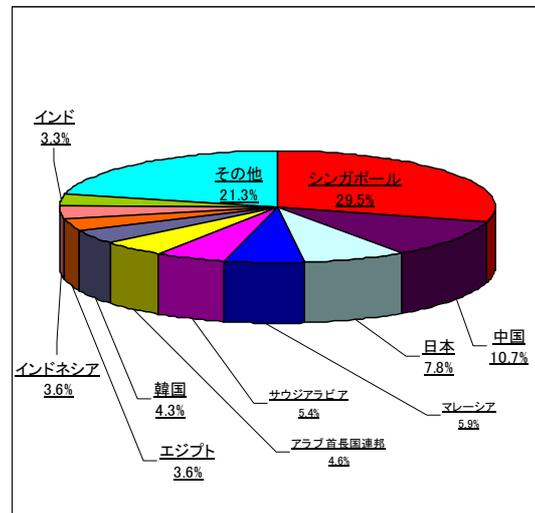
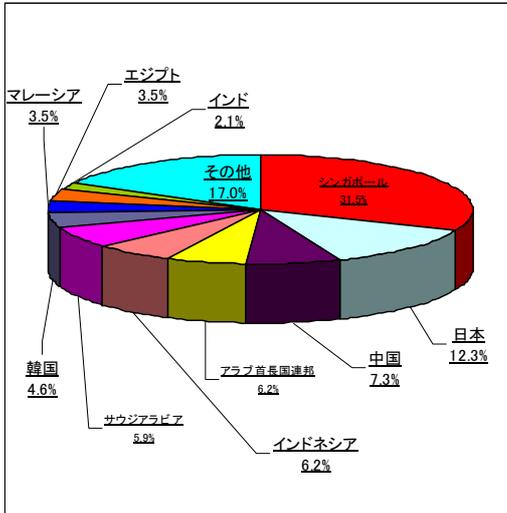
② 2004年



### 3 海峡通航直前寄港国別通航量[重量トン数]

① 1994年

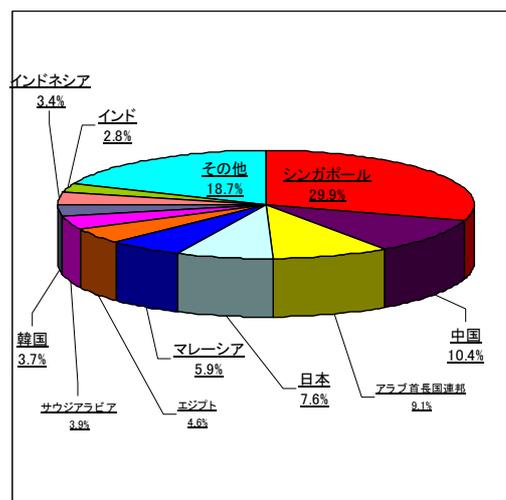
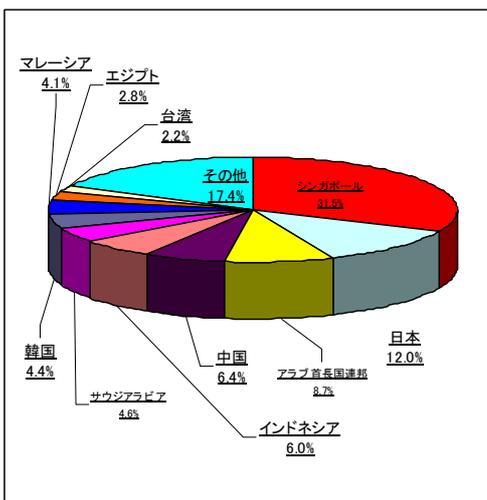
② 2004年



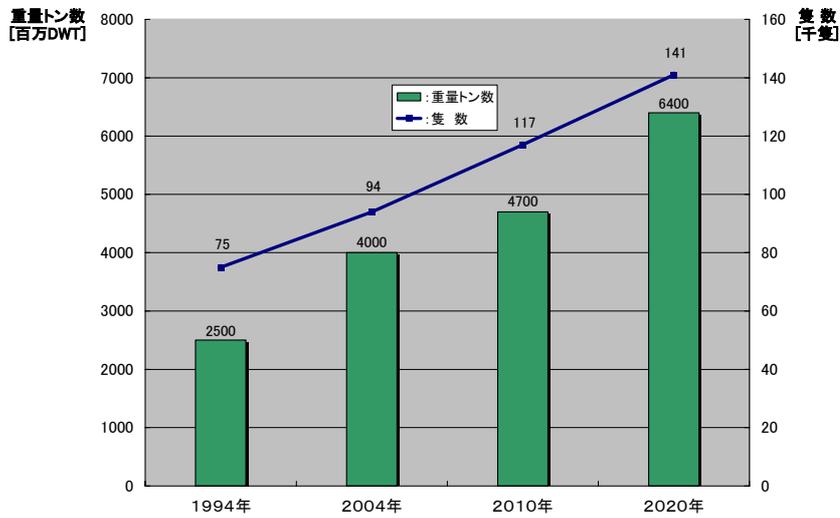
### 4 海峡通航直後寄港国別通航量[重量トン数]

① 1994年

② 2004年



## 5 海峡通航量予測



### [調査方法]

本調査では、LMIU 社(Lloyd' s Marine Intelligence Unit)から基礎データ(1994年/2004年)を入手し、「各港間の船舶の動静データ (440,452 隻/606,911 隻)」を作成した。さらに、各港間のデータについてマ・シ海峡を通航するか否かを1件ごとに判定し、「マ・シ海峡を通航した船舶の動静データ (75,061 隻/93,755 隻)」を作成した。これを基に、船種別及び実質船主所在国(\*)別等に分類し解析を行った。

### \* 「実質船主所在国」

実質上の船舶の所有者が所在する国

(実質船主は、通常多くの船舶が登録されているパナマやリベリアなどの便宜地籍国ではなく、日本やヨーロッパなどの海運先進国に所在している。)